

地域に欠かせない「生活の足」を守る 取り組みが広がっています。

市民の方からの命名(公募)により
荒谷線・大野線・八戸線(高館経由)を走るバスに愛称が
つきました!



発行：八戸中心街ターミナルモビリティセンター(モビセン)

はちのへバス便り

路線別「専用乗車券」
販売中!

南部バスが運行している荒谷線、大野線、八戸線(高館経由)の3路線は、運賃収入の減少などにより、その持続的な運行が年々難しくなっており、減便による経費削減などを行いながら維持されているのが現状です…。

そこで、この3路線を「応援する」ために、特別な路線専用乗車券の販売を開始しました!



路線別「専用乗車券」を買ってバスを応援しよう! 【販売期間】H24.12.31(月)まで 【使用期間】H25.1.31(木)まで

荒谷線、大野線、八戸線(高館経由)で、それぞれ路線別のお得な乗車券を発売しています。
毎日の通勤やお買い物などにぜひご利用ください!

よくバスを使う方におすすめ!

路線別「専用回数券」 100円お得!

〈荒谷線・大野線・八戸線(高館経由)〉

●50円券×4枚 ●100円券×4枚
[合計600円]

各500円

よくバスを利用される方には、とてもお得な回数券です! セット回数券や普通回数券より、こちらのほうが断然お得!



ラピア・ピアドゥでお買物する方におすすめ!

路線別「おまけ付専用乗車券」 100円相当お得!

〈荒谷線・大野線・八戸線(高館経由)〉

●50円券×4枚 ●100円券×3枚
●ラピアドゥバス引換券(100円相当)×1枚
[合計600円相当]

各500円

ラピアドゥバスを使ってお得にお買物! ラピアドゥバス引換券は、ラピアのトラベルカウンター(南部バス)で交換することができます。



◆販売場所◆ 路線沿線の店舗の方々にもご協力をいただいております! ※() 内は、各店舗の最寄バス停名です。

【南部バス(株)】八戸営業所/五戸営業所/ラピアトラベルカウンター
【大野線沿線】ファミリーショップむらまつ(田代)/山田屋(田代局前)

【荒谷線沿線】さかもとストア・角金商店(島守十文字)/砂倉菓子店(島守)
【中心街】八戸中心街ターミナルモビリティセンター

販売場所拡大に向け、ご協力いただける店舗・施設の方々を募集しております! ご検討いただける方は是非ともモビセンまでご連絡ください!

モビセンではこの3路線の「路線別時刻表」も配布しています。

詳細はこちらへ
モビセンHPで
ご覧いただけます。



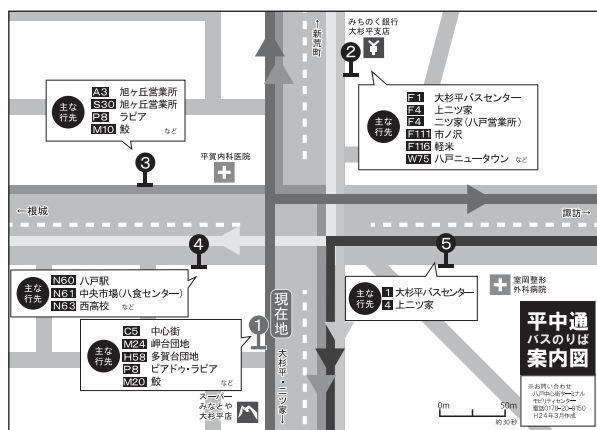
“利用しやすいバス”を目指して

平成19年度以前、中心街と八戸駅の間を結ぶバスは、各バス事業者が独自にダイヤを編成し、全体として非効率で利用者にとっても不便な運行をしていましたが、八戸市と市営バス、南部バスによる協議の末、平成20年度からは「共同運行」と「10分間隔運行」が実現しました。

市内の利用者をはじめ、来八するビジネスマンや観光客からも「わかりやすい!」「使いやすい!」などの声が聞こえる機会も多く、八戸駅とまちなかを結ぶ重要な路線で高い評価を得ることができています。



中心街・八戸駅間での
「共同運行」



「平中通バスのりば」での情報

交差点付近のバス停では、「このバス停であっているのかな?」「向こう側のバス停はどこに行くんだろ?」「角を曲がればまた違うバス停があるのかな?」などなど、「わかりにくさ」や「不安」がつきまといまふ。そこで、このような「わかりにくいバス停」のある市内20カ所(バス停75個)に「案内図」を掲出しました。この案内図には、「現在地のバス停情報」の他に付近にある「同じ名前のバス停の位置」と「それぞれのバス停からの主な行き先」が記載されており、乗り間違いなどの不安解消に役立っています。

バス停での
情報発信の工夫



モビセンのホームページでも同様の情報発信をしていますので、是非ともご利用ください。

路線バス総合案内所
八戸中心街ターミナル
モビリティセンター

パチンココンサートホール

一松堂医院

—— 八戸中心街ターミナルバスのりば ——

① 三日町 ② 八日町 ③ 中央通り ④ 朔日町 ⑤ 六日町

- 運営主体: 一般社団法人北海道開発技術センター
- 住所: 八戸市大字三日町14-2 青山テラス(旧笹川ビル) 1階
- 電話: 0178-20-9150 ● FAX: 0178-45-3280
- 営業時間: 9:00~18:00(土日祝日は17:00まで) ※定休日なし

[HP] <http://www.hachinohe-mobicen.jp/>



剣吉駅と付近バス停の案内

鉄道駅と周辺バス停相互の
乗継案内

駅の目の前に「〇〇駅前」というバス停があるとは限りません。むしろ、「駅から少し歩くと複数のバス停がある」ことだってあります。そこで、鉄道とバスの乗継をよりスムーズにするために、八戸圏域定住自立圏内の、八戸市・南部町・階上町・いらせ町にある19の駅を対象に、駅からは付近のバス停情報を、バス停からは駅までの情報を提供する工夫をしました。